事前課題１

令和７年度兵庫県主任相談支援専門員養成研修　事前課題
【相談支援事業所における運営管理】

所属先：　　　　　　　　　　　整理番号：　　　　　　　　　　氏名：

　相談支援を展開する上で、相談支援の質は大切ですが、相談支援専門員として業務が行えるよう組織の体制も必要です。本研修の「運営管理」は事業所としての組織について力点が置かれています。事前課題は運営管理のイメージを持っていただくことを目的としています。また、地域の中にある相談支援支援事業所であるということを改めて考えていただきます。

１．相談支援専門員として相談支援を実施、展開している中で、リスクと思われることについて自由にご記入ください。（同事業所の相談員のご意見や思いも取り込んでください。）

|  |
| --- |
|  |

２．相談支援専門員として相談支援を実施、展開している中で、苦情が発生したこと（苦情になりそうだと感じたこと）について自由にご記入下さい。（同事業所の相談員やお近くの相談支援事業所が経験された事もぜひご聴取いただき、ご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

３．相談支援専門員として相談支援を実施、展開している中で、①「組織のバックアップのあり方」、②「後方から支援、理解してほしいこと」、③「組織の枠を超えて他事業所などにバックアップできそうなこと」についてご自身の思いを自由にご記入下さい。

|  |
| --- |
|  |

４．ある日の午後、自治会長さんがあなたの相談支援事業所に来られて、この地域の防災について相談支援事業所はどんなことができるのか、頼ることができるのかを教えて欲しいと相談がありました。

どのように答えますか。頼られるだけでなく、地域に頼る視点もご記入ください。

|  |
| --- |
|  |

５．あなたの地域で、相談支援専門員の人員が明らかに不足しています。この人員の不足を解消するために、他の相談支援事業所と協働して、どのようなことに取り組めるでしょうか？

（できそうなこと、兆し、あなたのアイディアでも結構です。できるか・できないかは考慮せずに、自由にご記入ください。）

|  |
| --- |
|  |

※8月15日（金）正午までに到着するように郵送してください。

研修当日もお手元にご準備ください。

事前課題２

令和７年度兵庫県主任相談支援専門員養成研修　事前課題
【人材育成の地域での展開】

所属先：　　　　　　　　　　　　　整理番号：　　　　　　　　氏名：

【相談支援体制について】

１．自身の事業所が所属している地域の相談支援体制についてご記入ください。

|  |
| --- |
| ①下記の状況等についてご記入ください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 基幹相談支援センターの運営形態・機能・状況 |
|  |
| 委託相談支援事業所の機能・状況 |
|  |
| （指定一般、指定特定、指定障害児）相談支援事業所の機能・状況 |
|  |
| ②連携の取り方について例を1つ挙げてください。 |
|  |
| ③自身の事業所の相談支援体制について具体的にご記入ください。 |
|  |

２．自身の事業所が所属している地域の相談支援体制についての強みと課題をご記入ください。

|  |
| --- |
| 【強み】 |
|  |
| 【課題】 |
|  |

【人材育成の取り組みについて】

1. 自身が所属する「事業所または法人内」での人材育成の取り組みの実施状況について、①SVやOJTがどのように取り組まれているのか②課題と感じていることをご記入ください。また、③自身の担っている役割についてもご記入下さい。

|  |
| --- |
| ①SVやOJTがどのように取り組まれているかご記入ください。 |
|  |
| ②課題 |
|  |
| ③自身の担っている役割 |
|  |

２．自身の「地域」の相談支援体制の中で行われている人材育成の取り組みについて、①SVやOJTがどのように展開されているのか②課題と感じていることをご記入ください。また、③自身の担っている役割についてご記入ください。

|  |
| --- |
| ①SVやOJTがどのように展開されているのかご記入ください。 |
|  |
| ②課題 |
|  |
| ③自身の担っている役割 |
|  |

３．「兵庫県障害福祉従事者人材育成ビジョン」を一読し、ご自身が主として取り組めそうなことをご記入下さい。

|  |
| --- |
|  |

※　8月15日（金）正午までに到着するように郵送してください。

研修当日もお手元にご準備ください。

事前課題３

令和７年度兵庫県主任相談支援専門員養成研修　事前課題
【地域援助の具体的展開（地域自立支援協議会）】

所属先：　　　　　　　　　　　整理番号：　　　　　　　　　　氏名：

■現在活動中の市町の地域（自立支援）協議会での状況について記入してください。

①あなたの事業所がある地域（自立支援）協議会への参画状況

|  |
| --- |
|  |

②地域（自立支援）協議会で地域課題として協議されている事項を１つ記入してください。

|  |
| --- |
| 地域課題の内容 |
|  |
| 地域課題として取り上げられた背景 |
|  |
| 地域課題解決に向けた取り組み、働きかけた内容（どこにどのように働きかけたのか） |
|  |

③地域（自立支援）協議会で課題解決した事項をあげてください。

|  |
| --- |
|  |

※8月15日（金）正午までに到着するように郵送してください。

　　　　　　　　　研修当日もお手元にご準備ください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事前課題４

令和７年度兵庫県主任相談支援専門員養成研修　事前課題
【個別の課題から地域の課題へ（自立支援協議会の活用）】

所属先：　　　　　　　　　　　整理番号：　　　　　　　　　　氏名：

■個別の課題から地域の課題へと意識して動いたエピソードについて、下記の項目に沿って記入してください。

1. 具体的な個別の課題

|  |
| --- |
|  |

1. 地域の課題へとつながった経緯

|  |
| --- |
| 地域課題として取り上げられた理由 |
|  |
| 地域課題となるまでの実践について |
|  |
| 地域課題となったことの評価 |
|  |

1. 地域の課題となったことによって変化したこと

|  |
| --- |
|  |

※8月15日（金）正午までに到着するように郵送してください。

研修当日もお手元にご準備ください。

事前課題５

令和７年度兵庫県主任相談支援専門員養成研修　事前課題
【多職種協働（チームアプローチ）の考え方と展開方法】

所属先：　　　　　　　　　　　整理番号：　　　　　　　　　　氏名：

これまで相談支援専門員として業務に携わる中で、多職種とつながりを持つことの必要性、有効性を感じる機会が多くあったことと思います。この事前課題は、ご自身のつながりを可視化していただき、演習場面において内容を共有し、多職種協働の考え方と展開方法を学ぶことを目的としています。

■あなたが相談支援専門員として現在築けている人的な社会資源をエコマップに表してください。

※内枠には現在の状況を、外枠には今後築きたい内容。関係性が強ければ太線で。

|  |
| --- |
| 私（相談支援専門員） |

■エコマップを作成して気づいたこと、感じたことを記入してください。

(例)自身のつながりの傾向、分野の偏り、つながりたいけどつながれていない職種や分野　など

|  |
| --- |
|  |

※8月15日（金）正午までに到着するように郵送してください。

研修当日もお手元にご準備ください。

※記入例

|  |
| --- |
| 私（相談支援専門員）バリアフリー喫茶店のマスターサービス管理責任者 |